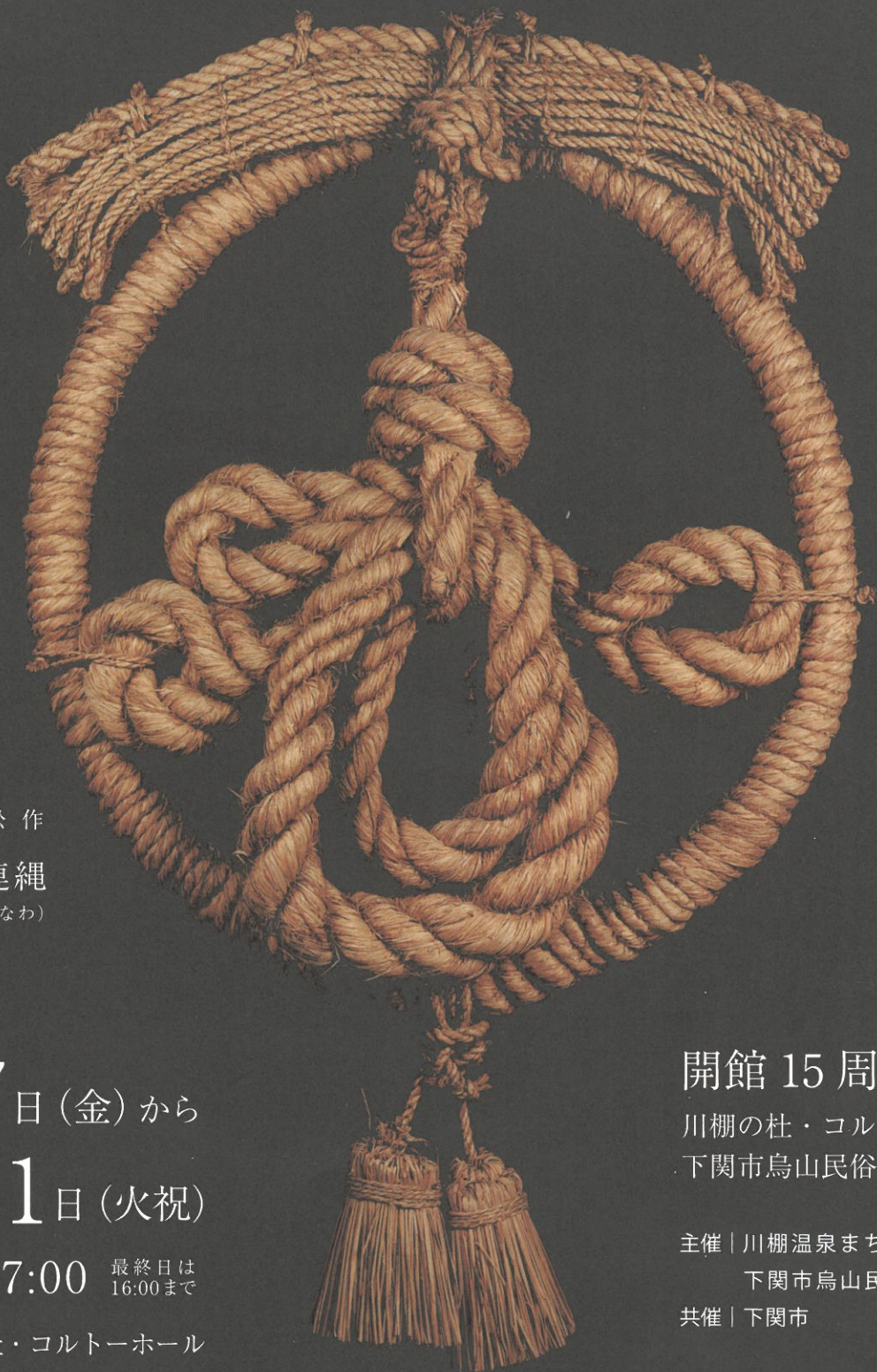


わら

2025

藁細工展



諏訪音松作

鶴寿注連縄

(かくじゅしめなわ)

2月7日(金)から

2月11日(火祝)

9:00-17:00 最終日は
16:00まで

@ 川棚の杜・コルトーホール

入 場 無 料

開館 15 周年記念

川棚の杜・コルトーホール

下関市烏山民俗資料館

主催 | 川棚温泉まちづくり株式会社

下関市烏山民俗資料館

共催 | 下関市

わら 藁細工展 2025

2月7日(金) から 2月11日(火祝)

9:00-17:00 最終日は 16:00まで

藁細工職人として知られた地元豊浦町出身の諏訪音松の藁細工作品と、北九州市在住の藁細工作家である柳井佳の作品を同時に展示します。

また、1F 烏山民俗資料館では、藁に関連した展示、『森を纏う 植物ファッション 自然が織りなす装い』と『米と飯 昔のお米とご飯の知恵』を開催していますので、併せて藁の魅力をお楽しみください。

諏訪音松作

海老飾り



昭和の藁細工名人 諏訪音松



諏訪音松氏(1897~1984年)は、昭和40~50年代に「藁細工名人」として全国に知られた方で、豊浦町涌田に生まれ育ち、幼少の頃から藁仕事に親しみ、後年藁細工を専業としました。

藁細工作家 柳井佳



北九州市在住の藁細工作家。豊浦町川棚で収穫した稲藁を使って、祝い飾りや藁馬などを製作しています。

諏訪音松作

とへうま 盗餅馬



＜烏山民俗資料館＞
ギャラリー2

森を纏う

植物ファッション

自然が織りなす装い

2月24日(月)まで展示中

自然素材そのままに利用した日本各地・アジア地域のさまざまな装いを紹介します。自然の恩恵を受け、持続可能な未来を見据えた、古くもありながら、新しいファッションの形と素材の可能性を御覧下さい。

＜烏山民俗資料館＞
ギャラリー1

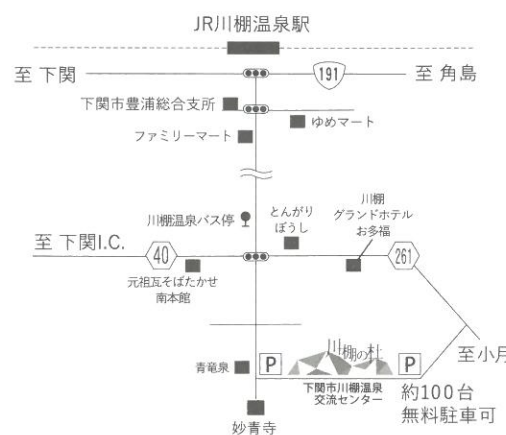
米と飯 昔のお米とご飯の知恵

3月9日(日)まで展示中

私たちの食べるご飯、そのたどってきた歴史とともに、山口県の昔のお米の品種やご飯などを紹介します。

会場
下関市川棚温泉交流センター
(川棚の杜・コルトーホール)
下関市豊浦町川棚 5180

設計 隈研吾



森 須磨子

(もりすまこ)

藁細工展クロージング講演 予約不要/無料

『やまぐちの昔のお米とご飯のおはなし』

日時: 2月11日(火祝) 13:30 ~ 14:30

講師: 烏山民俗資料館館長 河田 聡

藁細工作品展示

- ・諏訪音松しめ飾り
- ・柳井佳作品
- ・豊浦地域の藁細工



藁細工ワークショップ

2/7日, 8日の2日間限定で開催
盗餅馬かしめ飾りのどちらかを選び下され。各セッション6名、予約先着順。参加ご希望の方は、川棚の杜(083-774-3855)までお電話にてご予約ください。1月19日(日)10:00より受付開始。

事前予約制/無料



ほとりの商店
Instagram

下関市川棚温泉交流センター 川棚の杜
TEL 083-774-3855 FAX 083-774-3856
kawatananomori.com
info@kawatana.com



餅米を使った飲食店

2/7(金)~9(日) 11:00頃より販売
なくなり次第終了

藁細工で使用する藁は餅米の藁が多く使われています。昔と比べて餅米を食べる機会は少なくなりましたが、藁細工を通して、改めて餅米の良さを感じてください。

- ・ほくほく(おむすび、角島漁師汁、さつまいもチップス)
- ・むかつく(五平餅、芋のおしるこ)
- ・しかしわがし(ぜんざい、わらび餅) 2/10、11も出店

※販売品目については変更が生じることがございます。



おむすび

五平餅

ぜんざい

まちかどに音楽を
生活に芸術を
美しい時間を一緒に

〒759-6301 山口県下関市豊浦町川棚5180
川棚温泉まちづくり株式会社
代表取締役 高瀬利也